

卵巣癌の治療のために手術を受けた患者さんへ

本学では、下記の研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、この研究は、金沢大学医学倫理審査委員会の審査を受け、医薬保健研究域長の承認を得て行っているものです。

1. 研究の対象

2008年1月1日から2022年12月31日までの15年間に当院の産科婦人科で手術や生検が施行され、病理組織学的に卵巣癌と診断され、同期間に当院にて加療を行った症例です。

この研究に参加したくない方がいらっしゃいましたら、そのことをお申し出ください。その場合、データは使いませんし、またこれからの治療に差し支えることは全くありません。また、ご自分がこの研究の対象になっているかお知りになりたい方についても、お調べしお答えいたします。

2. 研究の目的について

研究課題名：卵巣癌におけるカドヘリン・ファミリーの発現解析と臨床応用に向けた基礎的研究

最近の研究の進歩によって、細胞と細胞を接着する働きを持つP-カドヘリンという物質が卵巣癌を進行させる機能があることがわかりました。P-カドヘリンは乳癌や胃癌、大腸癌などの癌においても転移を促す働きがあることが明らかになっており、癌の中にP-カドヘリンが多く存在するほど、生存率が下がることがその他の癌で分かっています。この研究では卵巣癌患者さんの中で、診療情報のデータや手術検体を元に、この病気にP-カドヘリンを含むカドヘリン・ファミリーがどのように関連しているのかを調べることを目的としています。

3. 研究の方法について

この研究では、上記期間での対象となった患者さんについて、手術や生検で採取した組織や電子カルテ上の診療データを使います。そのときに患者さんのお名前などの個人情報を削除します。この後、必要なデータをまとめ、P-カドヘリンと卵巣癌の関連を調べます。集めたデータは学会や論文などに発表される事がありますが、個人情報公表されることはありません。

4. 研究期間

金沢大学医学倫理審査委員会の承認日から2024年3月31日までです。

5. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病理診断、病理検体番号、化学療法の治療歴、カルテ番号、年齢など

試料：手術や生検で採取した癌が含まれた病理組織

6. 外部への試料・情報の提供・公表

この研究は当院での試料・データの調査だけを行う研究であり、共同研究機関や海外に試料や情報を提供することはありません。

7. 予想される利益と不利益について

この研究はデータの調査だけを行う研究であり、この研究に参加しても患者さんに直接の利益はありません。予測される不利益として個人情報の流出の可能性は0ではありませんが、そういうことがないようにデータの取り扱いについては、外部に漏れることが無いよう細心の注意を払います。

8. プライバシーの保護について

この研究では、患者さんのお名前に対応する番号をつけた一覧表を作り、データの調査には個人情報の含まれない対応番号のみを使います。データの調査のときに個人情報が漏れないように、この一覧表は、データとは別に取り扱います。

また、この研究で得られた結果は学会や医学雑誌等に発表されることがありますが、あなたの個人情報などが公表されることは一切ありません。

9. 研究組織

研究責任者: 金沢大学医薬保健研究域医学系分子移植学・教授・藤原浩

研究分担者: 金沢大学附属病院産婦人科・講師・水本泰成

金沢大学附属病院・周産母子センター特任助教・松本多圭夫

金沢大学附属病院・助教・小幡武司

金沢大学附属病院・助教・飯塚崇

金沢大学附属病院・周産母子センター助教・鏡京介

金沢大学附属病院・医員・松岡歩

金沢大学附属病院・医員・茅橋佳代

金沢大学学際科学実験センター・遺伝子改変動物学・教授・大黒多希子

10. 本研究に係る資金ならびに利益相反について

この研究は、金沢大学産婦人科学講座の寄付金にて実施するものです。

本研究の研究担当者は「金沢大学臨床研究利益相反マネージメントポリシー」に従い、臨床研究利益相反マネージメント委員会に必要事項を申告し、審査と承認を得ています。私はこの研究の実施の際に個人的な利益のために専門的な判断を曲げるようなことは一切いたしません。

11. 研究への不参加の自由について

試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の

方にご了承いただけない場合には、研究対象としますので、2020年12月31日までに下記の問い合わせ先までお申出ください。

1 2 . 研究に関する窓口

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究機関の名称：金沢大学医薬保健研究域医学系

研究責任者：金沢大学医薬保健研究域医学系分子移植学・教授・藤原浩

問合せ窓口：金沢大学附属病院産科婦人科学教室

連絡先担当者：金沢大学医薬保健学総合研究科分子移植学・講師・水本泰成

住所：金沢市宝町13-1

電話：076-265-2425